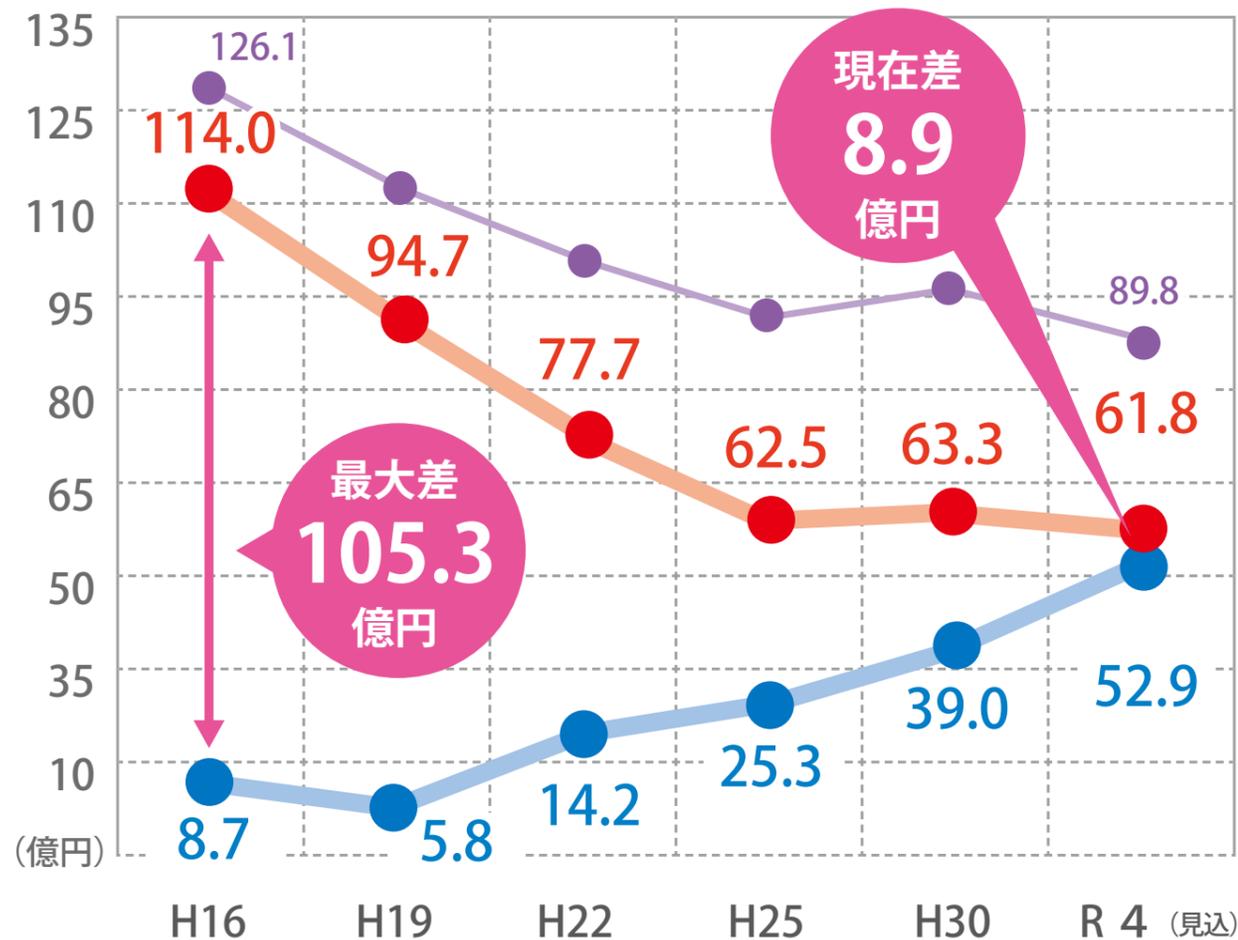




市の財政状況、貯金と借金のこれまで

下記のグラフは、垂水市の財政状況（借金・貯金）を表したものです。貯金は徐々に増加しており、借金は徐々に減少しているため、財政状況は改善傾向にあると言えます。主な要因は、ふるさと納税の増額、垂水市市有施設整備基金の設置、管理および処分に関する条例の制定、人件費の削減、財政改革プログラムによる事務事業の見直し等があげられます。

しかしながら、本市の財政状況は、地方交付税をはじめとする依存財源の割合が大きく、国の状況で財政運営が左右される脆弱な財政構造から脱していないため、今後も弾力的で足腰の強い財政構造を構築し、将来にわたって持続可能な財政基盤の確立を図ってまいります。



※臨時財政対策債は、本来交付されるべき地方交付税の振替として発行されるもので、元利償還金は100%交付税措置されることとなっている。

- 市債
- 借金 臨時財政対策債を除く市債
- 貯金 財政調整基金やふるさと応援基金などの各基金の合計

H16年とR4年を比較

96.4億円
改善

平成16年 105.3億円
令和3年 8.9億円



予算編成の考え方

本年度一般会計当初予算につきましては、義務的経費および経常的経費を中心とした骨格予算として編成いたしました。先の垂水市長選挙終了後に各担当課と議論を重ね、政策的な予算の編成作業を進め、令和5年度一般会計補正予算案という形で提案させていただきました。

補正予算の規模につきましては、歳入歳出それぞれ5億2,530万3千円を追加し、予算総額は、118億8,663万9千円になりました。令和4年度当初予算額との比較では3億6,463万円程度の増額となっております。

歳出に要する歳入財源につきましては、それぞれの補助事業に対して交付される国県支出金、また、道路改良事業などに充てる市債を計上しております。

これらの特定財源を充て不足する部分につきましては、財政調整基金などを充てて収支の均衡を図っています。



予算規模

総予算規模 ※一般会計に特別会計、事業会計を加えた総額

185億8,491万7千円

◎内訳

会計名		令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減額	増減率
一般会計	当初予算	113億4,200万円	115億2,200万円	▲1億8,000万円	▲1.6%
	補正予算第1号専決	1,933万6千円	—	—	—
	補正予算第2号	5億2,530万3千円	—	—	—
	小計	118億8,663万9千円	115億2,200万円	3億6,463万9千円	3.2%
特別会計	国民健康保険特別会計	23億8,974万7千円	24億3,816万5千円	▲4,841万8千円	▲2.0%
	後期高齢者医療特別会計	2億6,652万6千円	2億6,265万7千円	386万9千円	1.5%
	交通災害共済特別会計	484万6千円	494万2千円	▲9万6千円	▲1.9%
	介護保険特別会計	23億327万9千円	22億8,349万円	1,978万9千円	0.9%
	老人保健施設特別会計	6億4,928万8千円	6億5,290万1千円	▲361万3千円	▲0.6%
	漁業集落排水処理施設特別会計	4,031万4千円	4,063万5千円	▲32万1千円	▲0.8%
	地方卸売市場特別会計	261万7千円	278万4千円	▲16万7千円	▲6%
	簡易水道事業特別会計	令和5年度から水道事業に統合	5,643万6千円	—	—
小計	56億5,661万7千円	57億4,201万円	▲8,539万3千円	▲1.5%	
事業会計	水道事業会計	4億6,264万3千円	4億1,508万5千円	4,755万8千円	11.5%
	病院事業会計	5億7,901万8千円	5億2,731万2千円	5,170万6千円	9.8%
合計		185億8,491万7千円	182億640万7千円	3億7,851万円	2.1%